

素敵な学芸会

先週は、学芸会がありました。コロナの影響で、世の中が何となく暗い雰囲気になっていますが、皆さんの演技は、その暗い雰囲気を吹き飛ばすような素晴らしい演技でした。私は全部の学年の演技を何回か見ましたが、素晴らしい、そして素敵な学芸会になったと思います。

1年生は「はたけのしたは おおさわぎ」を演じました。自分のセリフや、動作をしっかり覚えて、最後まで演じ切りました。学芸会を通して、大きく成長した1年生でした。

2年生は「アイウエオリババ」を演じました。みんなで協力して盗賊を退治するお話です。いつも互いに助け合っている2年生にはぴったりのお話だったと思います。

3年生は「どろぼう学校」を演じました。1年生、2年生にとってもそうでしたが、3年生にとっては初めての学芸会でしたね。でも、大きな声、大きな動作、3年生らしい元気が表現されていました。見ていてとても面白かったです。

4年生は「ほんとうの宝物は」を演じました。4年生の人たちは、この劇を創るにあたって、自分にとっての宝物を本気で考えたと思います。学芸会で、演じる以外にも、たくさんのことを勉強したようでした。

5年生は「バナナと殿様」を演じました。ストーリーが面白くて、ワクワクしながら見ていました。さすが高学年。演技はうまいし、声は大きく、役になり切っていました。

6年生は「夢から醒めた夢」を演じました。とても難しい劇ですが、見事に演じ切りました。見ている人の中には、劇に入り込んで泣いている人もいました。さすが6年生と感心しました。

今年の学芸会は、コロナの中で特別な行事でした。今年は、生活する上で様々な制約があります。そんな中ですが、学校生活の思い出として、学芸会をしっかり記憶しておいてください。私からがんばった皆さんに、もう一度拍手を送りたいと思います。